



10
 2017

主題 (2017/2018)	
国際会長	Friendship across the borders Let us walk in the Light-together 「国境なき友情」 「ともに、光の中を歩こう」
アジア会長	Respect Y's Movement Solidify the Ys Men Family for Better World. 「ワイズ運動を尊重しよう」「よりよい世界のため、Ys ファミリーの絆を強めよう」
西日本区理事	Healthy mind & healthy body make healthy club 2022年にむけて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
中西部会長	Hope for the Future 「未来には希望がある」
大阪クラブ会長	Exchange the Neighborly Love 「隣人愛を実践しよう！」

会長	牟 大
直前会長	北 村 知
副会長	三 森 嶋 弘
	豊 島 正
書記	利 本
会計	脇 博
ブリテン	博 博
連絡主事	清 水 汎

【今月の聖句】

「わが子よ。蜜を食べよ。それはおいしい。蜂の巣の蜜はあなたの口に甘い。知恵もあなたのたましいにとっては、そうだと知れ。それを見つけると、良い終わりがあり、あなたの望みは断たれることがない。」

箴言 2 4 章 13-14 節

【聖句に寄せて】

田尻 忠邦

ここで言う「良い終わり」とは何のことでしょうか。知恵を信仰と置き換えると見えてくるのではないのでしょうか。私たちの罪を悔い改め、イエス様を救い主として信じ受け入れる時、私たちの罪は許され、神様との断絶された失われた関係が修復され、私たちは神様の子とされるのだと思います。

【巻頭雑感】

清水 汎

現実には起こりえない不思議な話と思いますが、人類滅亡の話は興味ある方も多いと思います。この話は知っている方もあると思いますが、1つの知識として知っておくべきだと思います。現実には起きる可能性もあることから、2つほど話します。

水爆が、100kmの上空で爆発した場合、電磁パルスが発生、電力供給網と死活的に重要なインフラの崩壊が起き何百万人の生命が危険にさらされ、また核爆発により放出されたガンマー線が空気分子と衝突して発生する粒子が電子機器、送電線を破壊し、また多くの電子機器の修復が不可能な事態になる可能性があるようです。電気が全く使われない場合は、1年以内に人口の9割の方が死滅するようです。核ミサイルが直撃しなくてもこのような現象が起こるようです。現在この技術を持っているのは、米、ソ連、中国ですが、北朝鮮が取得中で、持てば絶対的軍事力を持つことになります。

もう1つは、磁気が現在減少しているそうです。地球の長い歴史で南と北の磁気が逆転することがあるようです。その間磁気が減少して、無くなるのが75万年前にあったようです。その場合、宇宙線が直

接地球に当たり地球上の粒子と混合して多くの雲が発生、地球の温度を急激に下げ、地球全体が零下の寒冷化になって、生物が死滅したようです。

巨大隕石が衝突、多くの生物が6500万年前死滅したようでありますが、地球の歴史上このような生物の全滅が何回かありました。現在の最高の生物、人類が誕生して現在最高の文化生活を謳歌しています。その精神文化は人間に崇高な心、神を祈る心を育て生物として最高の精神を宿したことに、心からの感謝が大切と思います。

【10月例会プログラム】 (メネット月間)

と き：2017年10月10日(火) 18:30～20:30

と ころ：土佐堀YMCA 101号室

会 費：ビジター 1000円

司会：豊島正利メン

1. 開会の鐘 牟 大盛 会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 会長報告
5. 「日々の糧」斉唱・晚餐
6. 会食
7. 講演「モチベーション・ブランディング」
講師：宮脇春男氏（プロフィール参照）
8. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
9. インフォメーション
10. YMCAニュース
11. 閉会の鐘 牟 大盛 会長

受付：清水（汎）・田尻

★今月の誕生日；末岡 祥弘（24）

★メネットさんお誕生日；清水 関子（18）

★ご結婚記念日；該当なし

【10月講師プロフィール及び講演内容】

演題：アクティブ・ブランディング ～選ばれる発信力の高め方～

講師：FUN Attend（ファンアattend） 代表 宮脇春男（ミヤワキハルオ）

一般財団法人ブランドマネージャー認定協会 トレーナー

中小企業庁委託事業「ミラサポ」登録専門家

経歴・経歴：大阪出身。幼少の頃から、両親が経営する会社の売上げと人材育成の厳しさを目の当たりに

し育つ。事業の経営に少しでも役立ちたいという思いから、大手経営コンサルティング会社に入社。20年で約3000社・15000時間のコンサルティング経験やのべ8000人・12000時間の研修経験を日本全国で展開し通して企業経営と人材育成のノウハウを学ぶ。

退職後、「今までの経験を多くの人のお役に立てていきたい」と思い、人材育成・モチベーションコンサルタント会社、FUN Attend（ファンアテンド）を起業する。

ブランディングとモチベーションをテーマに「人に光をあて楽しんで働ける」研修や講演を行い多くの参加者から多くの共感を呼んでいる。

内容：

「ブランディング」という言葉を最近よく耳にするようになりましたが、

- ・ブランディングっていったい何なの？
- ・どうすればブランディングでき成果につながるの？
- ・自分たちにもできるの？

組織も個人も適切なプロセスを積み上げていけばブランディングすることが可能です。

そのヒントを掴むきっかけになれば幸いです。

【第2例会のご案内】

とき：2017年10月17日（火） 19：00～21：00

ところ：大阪土佐堀YMCA 703号室

（変更になることもあります）

【9月出席状況】

区分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	12	9 (75.0)	2	6
広義会員	1	0	0	
計	13	9	2	6

☆ニコニコ献金； 15,000円

★メネット； 脇本真知子メネット会長、 崔金順

★ビジター； 今井利子さん（大阪なかのしま）

遠藤道寛さん（大阪泉北）、正野忠之さん（大阪泉北）

★ゲスト； 脇本麻由子さん（講師：脇本メンの姪）、脇本京子さん（脇本メンの妹さん）

林貴子さん（大阪Y職員）

【2017年9月例会報告】

濱添 吉生

9月12日（火）、大阪YMCA会館9階904・5号室にてメネット月間となる大阪ワイズメンズクラブ9月例会が、脇本真知子メネット会長の司会で行われました。牟会長の開会の鐘、クラブソング、ゲストメネット紹介、会長報告と通常のプログラムが展開しました。

そして、晩餐のあと、9月スピーカーは脇本博メンの姪御さんの脇本麻由子さんの『小児医療と国際貢献』と題した講演が行われました。近畿大学医学部卒業後、数々の研鑽を積まれ、麻酔科専門医として特に小児麻酔の分野ではご活躍されておられます。また、Smile Asia, アジア小児麻酔学会等の国際組織を通じて、インドネシア、ブータン、マケドニア、ラオスなど各国に赴き、ボランティアとして小児麻酔に携わり、また要請を受けて現地の医師を指導されています。現在もボランティアの仕事が続けるかたはら帝京大学大学院に籍を置き国際保健や社会疫学の研究を続けておられます。各国での体験を通して、きめ細やかな仕事ができる日本人の良さがあるものの、国際社会で活躍している日本人が少ないとのことでした。そして、日本では海外に通用する人材育成を、海外では人材不足の打開が課題であると話しをされていました。目の前に患者さんも大切ではあるが、より多くの人々が等しく医療を受けられる世界に何か貢献できるように感じていることを強く述べられていました。

続いて HH キャンプの報告会が行われました。8月1日から8月6日まで、5泊6日の日程で台湾にて開催されました。大阪YMCAからは引率者も含め9名という少人数での参加でしたが、海外参加者とも交流を深めることができ、互いの文化などについて学ぶ貴重な機会になりました。今回のキャンプでは人工内耳により口話ができる参加者が多かったのですが、やはり手話を使ってコミュニケーションをとろうという姿勢も必要だと感じました。大阪クラブの皆さまにはご支援くださりありがとうございました、と引率担当の林貴子大阪YMCA職員より感謝をもって報告がありました。

本日の例会に参加したすべての人々が、マイクを持ってそれぞれの近況報告や様々なインフォメーションをして和やかに会が進みました。そして、誕生日のお祝い・ニコニコ、YMCAニュース、そして閉会の鐘があり、楽しい例会が閉会した。



【大阪茨木クラブ創立25周年参加報告】

牟 大盛

9月2日、茨木市役所南館9階で、大阪茨木クラブ創立25周年記念例会が持たれました。

来賓として、なんと現役の茨木市長自らのスピーチで、茨木クラブの地域奉仕や市の各種行事への参画、そしてサッカー、ワイズカップの創設などを高く評価されました。

大野西日本区理事・松野副総主事の挨拶などの後、会食しながらの茨木クラブ25周年のビデオ上映がありました。そして、25年前のチャーター時の会員の栄誉を称えて賞状の授与など、創立時からの現役会員がなお現存されている現実に、うらやましく感じたのは私だけではなかったようです。

この例会に先駆けて、7月5日は記念ゴルフコンペももたれましたが、あいにくの関電の終日停電でゴルフはスルーでしたものの、コンペとして成立はしませんでした。でも、記念例会を契機にEMCにつなげようとする意気込みを強く感じ入りました。

茨木クラブは、最近青年会議所のOBが40歳で卒業するのを契機に、後輩のワイズへの入会を勧めておられ、今も結果が出ていますが、今後のクラブ会員増強は確実なものだと確信しています。これを参考にわれわれもEMCに邁進すべきと思いました。

クラブからの参加者は、清水汎副会長、北村知三書記（メネット主査）、牟でした。

【京都部会に参加して】

清水 汎

2017年9月10日(日) ウェスティン都ホテル京都にて第22回京都部会が開催され、約450名の参加がありました。

第1部式典があり、オープニング・バナーセレモニーに始まり、竹富京都部長の開会宣言点鐘があり、聖書朗読、開会祈祷、開会挨拶が続き、来賓挨拶として大野西日本区理事、加藤総主事がされ、評議会報告の後、閉会点鐘で第1部が終わり、第2部としてクラブを超えて地域でもワイズ活動を楽しみましょうとして地域の地図をのぞきこみながら、災害図上訓練を通じてお互い知り合い、交流を深めましょうというゲームでした。講師は、渥美大阪大学院教授、災害ボランティアの専門家、また災害救援ボランティアNPO寺本常務理事が参加されました。

第3部は懇親会となり、美味しい食事をしながらお互いの懇親を深めながらの懇談でした。アトラクションとしてアドニスオーケストラの楽しい演奏がありました。

担当クラブはZEROクラブでしたが、皆さんのきめ細かな接待に心から感謝致します。大阪クラブからは私一人参加でしたが、なぜ京都部がこのように会員が500名前後を維持し、九州部をのぞき他の部は衰退が続いているのか、興味がありました。

大阪から往復4時間、部会の会合時間は5時間、拘束時間が約10時間でした。83歳の老人には堪えました。

京都部の会員の方は、個人小企業経営者の方が多く、社会奉仕への参加、自己のステータスの向上、グループ内での情報交換、役に就くことによって自己意識の向上等があり、例会会場もホテル、会費も15000~20000円と他のクラブより高くしているようです。

日本社会もここ20年、規制緩和によって多くの中小企業が倒産、閉鎖に追い込まれ、上、中、下の階層が2, 5, 3の比率から2, 2, 6の比率になっているようです。ワイズも過去は上、中の階層から多く参加していたのですが、ここらにも会員の減少の原因があるのでないかとも思われます。

京都部と他部のスケールの差が余りにも大きく、精神的に圧迫感を感じます。いつもワイズの良さは何にあるのか考えさせられますが、会員20名~30名が、適当な数ではないかと思えます。加藤総主事が、アメリカにおいてワイズの衰退が激しく、京都をのぞいて日本でもこのような現象が起こるのか心配だとの話が印象的でした。

【阪和部会・メネットの集い参加報告】

牟 大盛

9月16日、台風の接近を横目に、阪和部会とそれに先んじてのメネットの集いに連続して参加しました。まず午前10時から大阪南Yでメネットの集いがありました。今期のメネット主任の標語「生きる！希望を分かち合いながら」に併せて、子供の貧困問題を取り上げました。NPO法人フードバンク関西代表理事、浅葉めぐみ氏による「フードバンクと子ども食堂」の題目で講演がありました。日本の食材は年間9000万トンだが、その35%の3000万トンが廃棄処分されている現実を祥かされました。食材の足が速い場合の、消費期限はさておいて、問題は数カ月から数年単位で表記される賞味期限にあるとの事でした。それは、生産者から小売りに納品される場合、日本では三分のルールなるものがあり、つまり賞味期限開始の三分の一以内に小売りへ納品され、最後の三分の一以内に全品返品される商慣習があるとの事実に驚きました。従って、厳然と賞味期限以内の優良な食材も、生産者に返品されるだけでなく、中身は全く問題がないものでも、段ボールBOXのへこみ、キズだけでも全品返品対象となるとの事

です。これは、完璧なものだけが販売店頭に並べられるという、日本独特の風習との事で、諸外国ではこの食材の無駄をなくすために、二分のルール、英国では四分の三ルールまで極力無駄を排除しているとの事でした。しかし、フードバンクが消化する賞味期限直前の食材は、まだまだごく少量との事でした。日本の食材の無駄の解決には、まだまだ先が長いことを実感しました。

同時に、大阪堺Y、四方陽子主事の「さかいほっと広場の取り組み」、大阪東Y、杉浦徹主事の「特養ホームYサンホームでのYMCAこども広場取り組み」についての、それぞれのショート講演があり、大変参考になりました。

12時30分から、場所をホテルバリスターに移して、第29回阪和部会に参加しました。総数133名の参加で、ホストは少し前、東良學メンを天国に送ったばかりの大阪サウスクラブでした。鈴木阪和部長の開会点鐘で開会し、松野副総主事・大野理事・有田ホストクラブ副会長の挨拶のあと、祈りと会食です。会食の間、なんと大野理事のギターと恵美奈ご夫婦とのアンサンブルで「ぼらが咲いた」「上を向いてあるこう」など数曲をBGMとして披露されました。

そのあと、司会者の指示で、各テーブル毎にEMC活動についての話し合いを持ちました。どのクラブも、EMCが最重要課題であることを実感いたしました。

今からの部会のアピールと2018年6月9日・10日の神戸での西日本区大会のアピールなどで阪和部会を終了いたしました。学びと、交わりの部会でした。

【金沢クラブ70周年・中部部会に参加して】

清水 汎

金沢ニューグランドホテルに於いて2017年9月18日（月祝）、第21回中部部会が12：30～14：30行なわれました。第1部式典バナセレモニー山内中部部長の開会点鐘に始まり聖書朗読、祈禱、賛美歌があり、来賓として大野理事、山野金沢市長、朝倉YMCA理事長、森田ワイズ将来構想特別委員長が挨拶されました。

第2部として、毎田加賀友禅作家の記念講演がありました。素晴らしい講演でした。その後全員の記念撮影がありました。

15：00～17：00、金沢クラブ創立70周年が、別の宴会場で開催されました。幸正会長の挨拶の後、私清水がスポンサーの大阪クラブを代表して挨拶と祝辞を述べました。金沢70年の歩みの紹介が数沢中部事務局長からありました。山内部長の閉会点鐘で記念式典講演が終わり、懇親会が始まりました。特別演奏として横笛の第一人者、藤舎真衣さんの演奏があり、高度な金沢文化に酔いしれました。渋谷洋太郎メンの食前感謝、進藤西日本区書記の乾杯があり、楽しい祝宴がありました。アトラクション、献金贈呈、山内部長の閉会点鐘挨拶でお開きとなりました。

全国から遠方ですが、100名余りの参加があり、盛大に開催されました。金沢クラブは会員が10名ですが、全員参加でこころの籠った接待で感心させられました。前夜祭は、金沢の美食の和食を出され、その後2次会として夜の街でカラオケを楽しみました。翌日午前中は、金沢城、兼六公園の案内を丁寧に同行案内され、KKRホテルで美味しい昼食を頂き、金沢クラブ会員の皆さんの接待は見事でした。

台風18号が丁度上陸しましたが、金沢は真夜中を通り過ぎたようです。メネットサービスで富山、高山、奥飛騨を旅して20日帰阪しました。無事に過ごされたことに心からの感謝を致します。

【第21回中西部部会参加報告】

北村 知三

第21回（2017～18年度）中西部部会が、9月23日（祝・土）「ホテルグランヴィア大阪」で行われました。ホストクラブは、大村肇中西部部長所属のセンテニアルクラブ。出席者は総勢130名でした。

定刻午後1時より10分早く、司会の中村茂高さん（中西部書記）のアナウンスで、9クラブの会長と5事業の事業主査が紹介され順次登壇するという形で始まりました。大村部長の歓迎挨拶のあと、来賓あいさつは、大野勉西日本区理事（神戸ポート）と、松野時彦大阪YMCA副総主事。続いて西日本区キャビネットや各部部長、事業主任などの来賓紹介があつて第1部終了。

第2部は、「平和の使者『青い目の人形』」というテーマで、山田真知子さんの講演会。1927年、1万體以上の青い目の人形がアメリカの宣教師から日本各地の幼稚園や小学校に贈られて、その返礼として日本からも58体の「市松人形」が、アメリカに贈られた。その後太平洋戦争の間に、日本では人形が捨てられたり焼かれたりするという、過酷なときがあり、必死の思いで人形を守り抜いた人たちがいた。そのおかげで現在360体の人形が残っている。昨年、人形たちの89年目の同窓会が兵庫県甲南幼稚園で行われた。一方アメリカに送られた市松人形は、現在48体残っている。戦火を潜り抜けてきて今年90歳を迎えるあどけない人形たちが、会場のスクリーンに映し出され、取材を行ってきた山田さんからの心温まるお話でした。奇しくも同じ時代を経た大阪クラブも来年90才になる。

第3部は、懇親会。食膳感謝の祈祷は谷川寛さん（センテニアル）、乾杯の発声は谷正一次期部長（西）でした。食事はなかなかの美味。しばらくして、中道京子メネット事業主任（神戸）の今期メネット事業国内プロジェクト「こどもの貧困について」の趣旨説明が、事業への席上献金と同時進行で行われました。その後、センテニアルクラブのメンバーである芝田光雄さん率いるブルーグラスバンド、「バックウッズ・マウンテニアーズ」の演奏はいつも乍ら軽快なテンポで心地よい。アピールタイムでも来年6月神戸で行われる西日本区大会のアピールなど多数の賑わい。終了近く、先ほどのメネット事業への席上献金額8万円余りが、北村主査から中道主任に壇上で渡されました。三浦直之会長（センテニアル）の閉会あいさつ、YMCAの歌、大村部長の閉会点鐘は定刻丁度の4時でした。

センテニアルクラブのみなさまお疲れ様でした。ワイズの部会らしくきっちりとはまとまっていたと思います。また随時メネット事業には時間を取ってもらい、多くの献金額ができたことは、メネット主査としてありがたく思っています。例年同日に行っていた中西部メネットアワーは、今期は2018年の2月17日（土）の午後2時から4時まで、大阪土佐堀館10階のチャペル室で行うことを、北村メネット主査から案内しました。

大阪クラブからの出席者は、牟会長の他、清水汎、北村、脇本、條、田尻の各メンと脇本メネット会長の7名でした。



【9月第2例会・役員会報告】

北村 知三

日時：2017年9月22日（金） 19:00～20:30

場所：大阪YMCA 701号室

出席者：牟大盛会長・清水汎・脇本博・脇本真知子・北村知三

協議事項：

1) 10月例会の件；BF/EF 強調月間

10月10日（火）午後6時半から、場所；大阪YMCA土佐堀館10F（101号室）

例会内容；スピーカーバンクの宮脇春男氏「モチベーション・プランディング」

司会：豊島メン 謝礼：1万円 受付：清水（汎）、田尻、牟

—11月例会 講師：藤岡宏樹メン

—12月クリスマス祝会（キャッスルホテル）（今年度は茨木クラブがホスト）

—‘18年1月20日 中西部新年合同例会を、大阪クラブ1月例会とする。

2) 協議事項

①他クラブ周年記念の件

—（終了）大阪茨木クラブ；創立25周年例会 牟・北村・清水メン参加

—（終了）金沢クラブ；創立70周年例会 清水メン・メネット参加

芦屋クラブ；創立20周年例会 12月23日（土） 13:00～

場所；竹園芦屋 会費；1万円（参加者：清水メン・メネット）

②部会の件

—（終了）京都部会（参加者：清水汎）、 阪和部会（参加者；牟）

中部部会（参加者；清水メン・メネット）

9月23日（土）：中西部会（グランピアH）13時～16時 会費：1万円

（参加者）牟・清水汎・北村・條・脇本博・脇本真知子・田尻

9月24日（日）：六甲部会（参加者：北村応募するも定員オーバー）

10月1日（日）：九州部会、 10月14日（土）：瀬戸山陰部会、

10月28日（土）：西中国部会、 11月5日（日）：びわこ部会

③その他イベント

9月30日（土） EMC シンポジウム 15:00～ 土佐堀館；牟・北村メン

10月7日（土） 六甲山に集まろう・YYフォーラム 六甲山 YMCA（参加者：牟、田尻、北村）

10月15日（日） チャリティラン（鶴見緑地）：3組（内1組保育園）合計9万円支援

11月3日（金祝）土佐堀カーニバル：カレーライス300食予定（森嶋メンに依頼済）

‘18年2月17日（土） 中西部メネット会メネットアワー 大阪土佐堀館 10階チャペル室

④ブリテン編集の件：

9月以後のブリテン記事担当について

例会報告担当者：9月濱添主事、10月田尻、11月脇本メン

⑤90周年祝会実施について

決定事項：

日時：2018年11月10日（土）ワイズデー 午後予定

場所：大阪YMCA土佐堀館2階大ホール

実行委員長：清水汎メン

祝会の記念講演、宴会内容など討議

【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

【早天祈祷会】

日時…10月20日(金) 7:30~8:30

証し…向谷 章(大阪女学院 キャリアサポート ディレクター、
福岡YMCA元総主事、大阪YMCA元スタッフ)

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

【第23回 インターナショナル・チャリティーラン2017】

日時…10月15日(日) 9:00~13:00

場所…花博記念公園 鶴見緑地 特設コース

主催…ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区 阪和部・中西部
大阪YMCA

大阪ワイズからの支援で保育園、HHリーダー、GYCの参加者の3チームがエントリーしています。

【とさぼりカーニバル】

毎年地域の方々やYMCAに携わる人たちの集いの場となっている『とさぼりカーニバル』を、今年度も開催いたします。カーニバルがYMCAのムーブメントであることを特にこのときに覚え、皆様のご協力のもと、更に盛大に、意味あるプログラムにしたいと願っております。皆様のご参画とご協力をよろしくお願い申し上げます。

開催日時： 2017年11月3日(金 祝日)

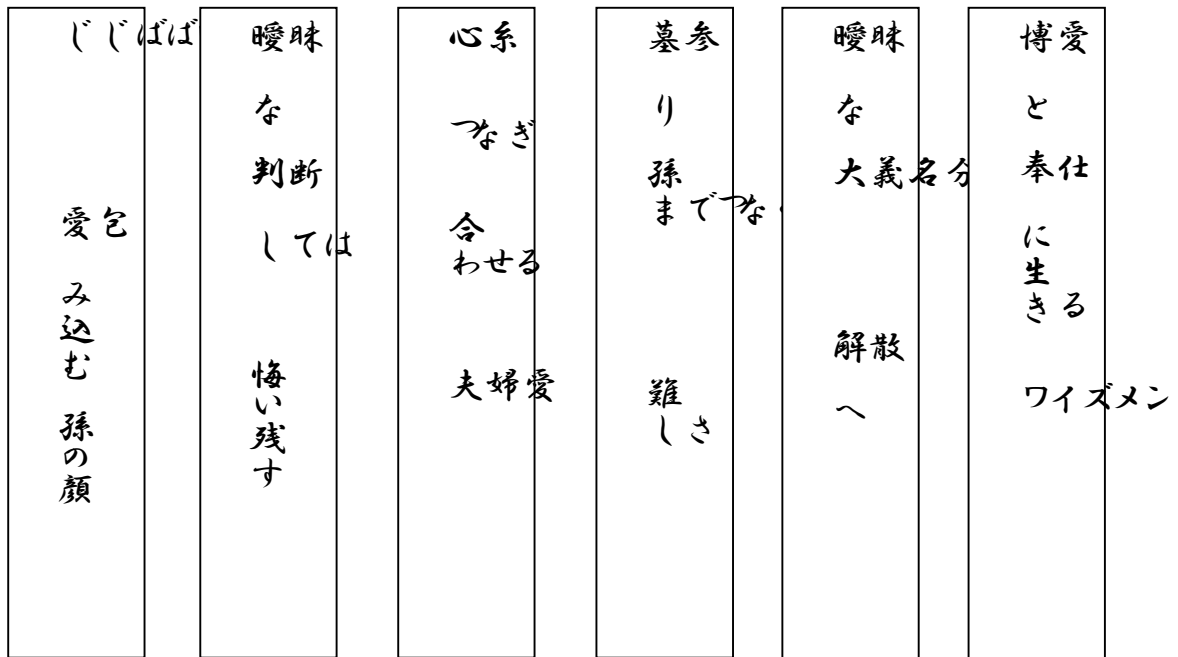
11:00~15:00(ブース終了は14:00)

【九州北部豪雨緊急支援募金のお願い】

引き続きのお願いです。大阪YMCAでは、九州北部豪雨緊急支援募金を行っています。被災地復旧ボランティア(短期)、子ども達の心のケアキャンプ(中長期)に用いるための募金です。皆様の尊いご支援とご協力をお願い申し上げます。

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。



【編集後記】

涼しい秋の季節になりました。

安倍さんの判断がどうなるか、小池さん人気の逆転あるか、世紀の決選となりました。日本の運命を決めることになるか、難しい時代女性の力が日本を救うか、神のみぞ知ることと思います。

(編集委員：清水 汎)